

証 明 書

K6-002

No.H24-836

顧客名 株式会社 町田機工 殿
機種型式 SV100-1 (クレーン仕様)
製造番号 11623 号機
最大定格荷重 2.9 t

上記油圧ショベルは、クレーン法規により取り付けを義務付けられている各種機器を取り付け、安全性を確保した移動式クレーンである事を証明致します。

当機には、特別に設計、製作されたクレーンアタッチメントを取り付けて、移動式クレーンとして使用するために、クレーン法規で取り付けを義務付けられた下記の機器を装備しております。

記

- (1)過負荷を防止するための装置……………移動式クレーン構造規格第 27 条
(吊り上げ荷重 3 トン未満)
 - ・荷重計
- (2)安全弁……………移動式クレーン構造規格第 28 条
 - ・圧力上昇防止弁 (リリーフバルブ)
 - ・逆止め弁
 - ブームシリンダ 1 本 (縮方向のみ)
 - アームシリンダ 1 本 (伸方向のみ)
- (3)警報装置……………移動式クレーン構造規格第 30 条
 - ・警報ブザー
- (4)傾斜角指示装置……………移動式クレーン構造規格第 31 条
 - ・ブーム角度計 (デジタル式)
- (5)外れ止め装置……………移動式クレーン構造規格第 32 条
 - ・外れ止めフック
- (6)表示……………移動式クレーン構造規格第 43 条
 - ・定格荷重銘板
 - ・製造銘板

以上

平成 24 年 10 月 29 日

証明者

ヤンマー建機株式会社
取締役社長 京極 勝



3 年 間 保 存

定期自主検査・特定自主検査記録表

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づく検査共用

証 明 書
發 行 日

檢 自 定 章 標 No.	104252
------------------------------	--------

証明書
発行No. 9-22

特自檢 標章No.	1097.562
--------------	----------

メーカー名		ヤマト建機		管理番号		K6-002		使用者住所		中城村字久場1991番地	
型式		SV-100-1		バケット容量		0.32m³		氏名又は名称		町田機工株式会社	
製造番号		11625		つり上げ荷重		2.9t		機械管理者氏名		町田宗才	
検査場所		町田機工(株) 中城(支)		検査業者登録番号		第17号		検査業者又は事業者		沖縄市登川3458番地	
検査年月日		H30年9月8日		検査業者又は事業者		住所・名称		責任者		マチダテクノ(株)	
検査者氏名		西本一		(交付者)		日本コンテナ協会		責任者名		アサヒ	
		移動式クレーン定期自主検査資格		(番号)		沖縄県214-022					
区分	No.	検査箇所		検査内容		検査方法		検査結果		補修内容	
エンジン	1	本体	★ a 始動性	かかり具合、異音、予熱栓・ヒーターの作動		目視、操作、聴診		✓			
			★ b 回転の状態	アクセルの作動、回転具合		目視、操作、聴診		✓			
			★ c 排気の状態	アイリング回転(1050 min⁻¹)、無負荷最高回転(2100 min⁻¹)		回転計		✓			
			★ d エアクリーナー	排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ		目視、操作、聴診		✓			
			★ e 締付け	ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量		目視、触診		✓	✓	C	
			★ f 弁隙間	シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み		トルクレンチ		✓			
			★ g 圧縮圧力	弁隙間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm)		シックネスゲージ		✓			
			★ h 噴射圧力	圧縮圧力 (MPa)		圧縮圧力計		✓			
			★ i 噴霧状態	噴射圧力 (MPa)		ノズルテスター		✓			
			★ j 過給器	噴霧状態 良○・不良×		目視、ノズルテスター		✓			
			★ k エンジンマウント	異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ		目視、聴診		✓			
				ブラケットの亀裂・変形・緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化		目視、レンチ等		✓			
	2	潤滑装置	★	油量、汚れ、油漏れ、エレメントの汚れ・損傷		目視		✓			
3	燃料装置	★	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、エレメントの汚れ・目詰まり		目視		✓				
4	冷却装置	★	水量・汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付		目視、触診、スケール		✓				
5	電気装置	★	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷		目視、触診、電圧電圧計		✓				
6	エアコンプレッサー		異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動		目視、操作、聴診、圧力計		✓				
走行装置	7	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ		目視、聴診、触診、探傷器		✓				
	8	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ		目視、聴診、触診、探傷器		✓				
	9	履帯	シュー亀裂・変形・摩耗、取付、リンク・ブッシュ亀裂・摩耗、ピッチ長、たわみ、ピン抜け出し、ゴムパット(欠け・老化・摩耗)		目視、スケール、探傷器		✓				
	10	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム欠け・老化・摩耗、心金脱落、たわみ		目視、スケール		✓				
	11	履帯調整装置	作動、調整ボルト等の亀裂・変形・腐食・摩耗、油漏れ		目視、操作、探傷器		✓				
	12	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ		目視、聴診、触診		✓				
制動	13	駐車ブレーキ(走行)	効き		目視、操作		✓				
	14										
作業装置	15	ブーム、アーム、バケット、リンク、ピン	亀裂、変形、摩耗、がた、取付、ピンシール損傷		目視、操作、ノギス、探傷器		✓				
	16	ツース	脱落、がた、摩耗		目視、触診		✓				
	17	ブレード	亀裂、変形、摩耗、がた、取付		目視、操作、探傷器		✓				
	18	フロントアタッチメント	仕様確認、定格荷重表の最大作業半径確認		目視、操作、スケール		✓				
油圧装置	19	作動油タンク	油量、汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザ目詰まり、取付		目視、石けん水		✓				
	20	フィルター	汚れ・目詰まり、油漏れ		目視		✓				
	21	配管、ホース、高圧パイプ	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付		目視		✓				
	22	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、負荷時吐出量・吐出圧		目視、聴診、触診、テスター		✓				
	23	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱		目視、聴診、触診、テスター		✓				
	24	油圧シリンダー	旋回用冷却用		目視、聴診、触診、テスター		✓				
			走行用		目視、聴診、触診、テスター		✓				
			ブーム用		目視、操作、スケール		✓				
	25	方向制御弁(バケットロック弁)	アーム用		目視、操作、スケール		✓				
			スイング用		目視、操作、スケール		✓				
			バケット用		目視、操作、スケール		✓				
	26	圧力制御弁	作動、油漏れ、取付		目視、操作		✓				
	27	流量制御弁	作動、油漏れ		目視、操作		✓				
28	逆止め弁(ブーム、アーム)	作動、油漏れ、損傷		目視、操作		✓					
29	回転継手	作動、油漏れ、損傷		目視、操作		✓					
30	オイルクーラー	回転状態、油漏れ		目視、聴診、触診		✓					
31		冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ、異常振動、異音、異常発熱		目視、聴診、触診		✓					

証明書 発行日	H30 年 9 月 8 日	定自検 標章No.	104252
------------	---------------	--------------	--------

証明書 発行No.	9-22	特自検 標章No.	1097562
--------------	------	--------------	---------

3 年 間 保 存

1C6-002

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果 良 不良	補 修 内 容
安全装置・車体関係等	32	a 操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓	
	b		起伏・旋回装置レバー未操作時の移動式クレーン作動停止	操作	✓	
	33	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓	
	34	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓	
	35	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓	
	36	旋回減速機	異音、異常発熱、油量、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓	
	37	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化	目視、操作	✓	
	38	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓	
	39	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キー作動、ガラスのガタ・破損	目視、操作	✓	
	40	カウンターウエイト	取付	目視、スケール、トルクレンチ	✓	
	41	座席（調整機構、シート、シートベルト）	作動、損傷、取付	目視、操作	✓	
	42	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓	
	43	a 表示板（注意銘板）	損傷、取付	目視	✓	
	b	（上部旋回体、キャブ/キャノピ）	注意銘板 定格荷重銘板	目視	✓	
	44	灯火装置、警音器、方向指示器 警報装置、デフロスター等	作動、取付、レンズ破損、浸水	目視、操作	✓	
	45	計器類	作動	目視	✓	
	46	後写鏡、反射鏡	汚れ、損傷、写影	目視	✓	
	47	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓	✓ L
クレーン装置	48	a	エンジン回転速度 (1800min ⁻¹)	エンジン回転計	✓	
	b	モード切替スイッチ	旋回速度 (6 秒)	ストップウォッチ	✓	
	c		外部表示灯点灯	目視	✓	
	49	水準器	取付、損傷	目視	✓	
	50	a	損傷の有無	目視	✓	
	b	角度検出器（ブーム、アーム）	レバーの変形の有無、取付状態	目視	✓	
	c		配線の損傷、断線、絶縁、接続部の腐食、焼損、緩み	目視	✓	
	51	a	フック止めねじの緩み及び脱落チェック	目視、操作	✓	
	b		ワイヤロープの外れ止め装置の変形及び損傷の有無並びに機能チェック	目視、操作	✓	
	c		ピン及びキープレートの変形、摩耗及び損傷並びにボルトの緩み及び脱落の有無	目視、操作	✓	
	d	フックブロック	フックブロックの格納状態	目視、操作	✓	
	e		フック回転部の給油脂状態チェック	目視、操作	✓	
	f		フックブロックのき裂、損傷の有無	目視、触診、打診	✓	
	g		フックの摩耗及び変形の有無	目視、スケール	✓	
	h		軸受け部のガタ、回転の円滑性	目視、操作	✓	
	52	a	損傷の有無	目視	✓	
	b	荷重検出器	油漏れの有無	目視	✓	
	c		配線の被覆の損傷、接続部の緩み及び腐食の有無	目視	✓	
	53	a	モード切替スイッチとの連動	目視、操作	✓	
	b	荷重計	荷重計の損傷の有無及び表示板の視認性	目視、操作	✓	
	c		荷重計の作業半径表示の異常の有無	目視、操作	✓	
	d		配線の被覆の損傷、接続部の緩み及び腐食の有無	目視	✓	
54	a	荷重試験	荷重計精度	警報 表示値	操作、聴診	✓
	b				目視、操作	✓
	c		ブーム及びアームの起伏能力の有無、異音	操作、聴診	✓	
	d		ブーム及びアームの起伏ブレーキ能力の有無	目視、操作	✓	
	e		上部旋回体の旋回能力の有無、異音	操作、聴診	✓	
	f		上部旋回体の旋回ブレーキ能力の有無	目視、操作	✓	
総合	55	総合テスト	作動、異音、異常振動、異常発熱	操作、聴診、触診	✓	
排ガス装置	★	一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	—	—

要 請

次回定期自主検査・特定自主検査は H31 年 9 月

使用前は保守点検、7/12 3070 を行って下さい

補 修 等 の 措 置 内 容

照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容
1	エレメントの油	H30. 9. 8	エレメント清掃
47	7/12 不足	H30. 9. 8	7/12 給油脂

備 考

- 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。
- 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。
- 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。
- 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。
- ★及び★★印は、安衛法上及び建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づき決められている検査項目であるが、そのうち★★印は同指針にのみ基づく検査項目である。

交	分	修	調	締	清	給	該
換	解	理	整	付	掃	油	当
×	×	△	A	T	C	L	—